

【Hamana-4 レギュレーション】

Hamana-4 レギュレーションは以下の通りである。

1. ルール

- ・ モデルロケット打上安全コードに準拠して実施する。
 - ・ モデルロケット打上げ安全コードは日本モデルロケット協会のページを参照
- ・ Hamana-4 独自のルールとして以下のものを定義する。

使用するエンジンは C6-5 エンジン、B4-6 エンジン、A8-3 エンジン。
会場の状況により使用するエンジンを選定します。
試射会場 C6-5 エンジンまで使用可能
中田島砂丘会場 C6-5 エンジンまで使用可能
SWEST 会場 B6-4 エンジンまで使用可能

- ・ Hamana 実行委員会の指示の元打ち上げる。

Hamana 実行委員会の許可なき打上は無効とし、以降のプロジェクト参加を禁止する。
打上時の運用については、会場の状況に合わせてその都度提示するため、運用書を熟読のうえ参加すること。

- ・ モデルロケット協会の 4 級ライセンスを取得しているものが打ち上げること。

ライセンスについては取得要件を満たす必要がある。

- ・ ライセンス取得条件は日本モデルロケット協会の ライセンス発行を参照。

2.Hamana-4 モデルロケット本体基準

- ・ モデルロケットはペイロード、エンジンを含めた総重量を以下の表で組み合わせる。

A8-3 65-85g
B6-4 100-113g
C6-5 100-113g

注) 重量が指定重量未満のときには、実行委員会によるウエイトの搭載を指示する場合があります。

- ・ モデルロケットは実行委員会による機体審査を通過したもののみ、打上可能とする。

実行委員会による機体審査は以下の要領で実施する
スイングテスト 機体重心の確認、ペイロード、もしくはダミーペイロードで審査を実施する。
逆噴射テスト パラシュートの開花試験。
重量計測 レギュレーション通りかを確認する。

- ・ モデルロケットにはスポンサー・協力のロゴマークが塗布されます。

Hamana プロジェクトに協力していた組織へのお礼です。

3.Hamana-4 ペイロード基準

- ・ 飛行中のデータを記録すること。
 - ・ 記録するデータ、および解析に関しては参加チームに一任します。(審査対象)

- ・ペイロードは総重量 50g 以内とする。
- ・ペイロード破損防止のための保護を義務づける。保護に使用する素材はペイロード重量には含まない。
- ・外部からペイロードの動作を視認できる装置搭載を義務づける。
 - ・ [modify] 2007/03/30 13:19:49